

高齋單山 たかさい 書家、漢詩人。文政元年信濃國水内郡長野村生れ、
明治二十二年八月十三日歿（八二八一九〇）。舊姓瀧澤、諱有常、字子恆、
通稱精一、高齋常。別號三餘堂、單山清逸。卷斐湖に入門、のち秋原
秋巖に師事して一家を成す。下谷三枚橋に住し、徳川家達等諸大名の
他、アーネスト・サトウを門人に擁した。

『翻字』行書千字文四（明治十一年一月崎玉・明文堂）等がある。